

令和7年度第3回庄原市「学びの変革」推進協議会

令和8年1月27日（火） 庄原市総合体育館

「本市児童生徒の『主体的な学び』を促進する教育活動を推進するとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組むことにより、児童生徒の資質・能力の向上を図る」ことを目的に、研修会を行いました。

【実践発表・交流】「「学びの変革」の“深化”に向けた各校の取組について」

庄原市立東小学校 教諭 香川 千枝
庄原市立庄原中学校 教諭 安原 千尋
庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 福原 理恵



- 市町の「学びの変革」チャレンジ加配校である庄原市立東小学校、庄原市立庄原中学校の取組について実践発表を行った。
- 「学びの変革」の“深化”に向けた各校の取組について、事前課題や単元構想シート、学習指導案、校内研修に係る参考資料等をもとにグループで交流した後、次年度の研究の方向性について意見交流を行った。

【交流での意見等】

- ・東小学校の児童の実態把握のためのアセスメントシートが参考になった。自校でも活用してみたい。
- ・庄原中学校の学習評価を工夫する点が、本校の研究で課題と捉えていた部分なので、参考になった。
- ・学校全体で授業を支える事前・事後研修の具体的な取組が参考になった。自校でも一つ一つの研究授業が自分事となるように取り組んでいきたい。

【講話】

「「学びの変革」の“深化”～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて～」

広島県教育委員会 義務教育指導課 指導主事 横岡 洋子
広島県北部教育事務所 教育指導課 指導主事 安田 美紀

- 各校において、「学びの変革」担当者を中心に、昨年度の成果と課題を踏まえた創意工夫のある取組が進められている。次年度は、特にデジタル学習基盤の普段使いや、安心安全な学級集団づくりに取り組むことで、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、学びの質を向上させることが期待される。（横岡指導主事）
- 東小学校、庄原中学校の実践発表から、2校に共通していることとして、子供の学びを丁寧に見取っていること、組織的に授業改善を図っていること、振り返りを次につなげていることがある。2校の取組の参考となる点から、自校ではどんな場面で、誰が、どんな形で始められるか具体化し、校内で共有していただきたい。（安田指導主事）



【参加者の感想等】

- ・実践発表や交流等を通して、児童の実態を丁寧に見取ることや、学校全体で授業改善に取り組んでいくことが大切だと改めて感じた。今年度の成果と課題をしっかりと振り返り、次年度につなげていきたい。
- ・他校の取組を聞いてとても参考になった。自校でも取り入れられることは積極的に取り入れていきたい。ICT担当とも連携が必要だと感じた。
- ・今日の学びや他校の取組を校内研修や研究だより等で自校の教職員へも周知し、次年度に向けて課題、成果を共有して、研究をより深めていきたい。